

発刊のことば

学 長 田所 哲太郎

大学はアカデミックなものでなければならない。けれども、短大教育は、一般教育、専門教育の関連上、なかなかその雰囲気を持ち得ないうらみがある。

こうした条件の中で創刊される研究紀要は、教員自身の研究もさることながら、学生に研究心を植えつけ、その芽を育てる教育効果を期する上からも、重要な意味をもつと考えられる。したがって、この紀要にみられる論文も、こうしたねらいをも、合わせ含むものになっている。そのため、あるいは、大学院大学にみられるような、高度なものには、なり得ないうらみもある。

本学は、約五年前に創設されたが、やがて、校舎が移転した。その間、研究そのものもさることながら、環境の整備に意を注いだ。したがって、研究に全力をあげる体制ができづらいうらみもあった。

創立五年目にして、ようやく、ここに創刊号を出版する運びとなった。非常に喜ばしいことである。今後、この短大のもつ使命に照らして、もっとも基本的な研究分野を開拓して行きたいと考えている。読者の叱正を仰ぎたい。